

シネマサロン

KEN-Vi名画サロン 特別上映会

平成 24 年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業

「監督と女優—宿命的な出会い」

● 8月31日(金)

増村保造と若尾文子
「華岡青洲の妻」
(10:30～)



日本初の麻酔薬の開発者である医師華岡青洲をめぐり母と妻の葛藤を描く。麻酔薬の効果を人体で試すとき、対立する母と妻はともに実験台になることを申し出る。譲らない2人…。

(1967年 大映・白黒 99分)

溝口健二と山田五十鈴
「浪華悲歌」
(14:00～)



男たちの欲望と卑劣さと弱さの餌食になって転落していくアヤ子の姿を徹底的に冷やかな視線で捉える。山田は本作で溝口監督の厳しい演出にこたえて大女優へと飛躍する。

(1936年 第一映画・白黒 72分)

● 9月1日(土)

小津安二郎と原節子
「晩春」
(10:30～)



小津監督の戦後の転機となった作品。以降、ヒロインには原が起用されることになる。婚期に遅れそうになった娘と、それを気遣う父。厳正なスタイルでほのまのとした情感を描く。

(1949年 松竹・白黒 108分)

成瀬巳喜男と高峰秀子
「稲妻」
(14:00～)



それぞれ父親の違う4人の子。未っ子の清子(高峰)は姉や兄の身勝手な無気力な生き方に嫌悪感を抱く。「めし」に続く成瀬監督による林芙美子文学の映画化。

(1952年 大映・白黒 87分)

いずれもミュージアムホールにて
1人1作品ごとに500円

県美シネマクラシック
「ひまわり」

● 9月21日(金)

第二次大戦で地獄の連鎖戦線に送られた夫アントニオを探すため、ソ連に向かったジョバンナ。だが、広大なヒマワリ畑の果てに待っていたのは美しいロシア娘と結婚し、子供たちに恵まれた夫の姿だった。絶望と涙の帰路…。

<監督> ビットリオ・デ・シーカ

<出演> ソフィア・ローレン、マルチェロ・マストロヤンニほか

(イタリア映画 107分)

ミュージアムホールにて

1回目 10:30～/2回目 13:30～/3回目 15:30～

1人、1,000円

Exhibitions 展覧会

日カタール国交樹立40周年
パール 海の宝石展
7月28日(土)～10月14日(日)



アラビア海の天然真珠

日本とカタールの国交樹立40周年を記念して開催する本展は、真珠の魅力を科学的、歴史的、文化的側面から探るユニークな展覧会です。カタールを中心にアラビア湾で採取されていた天然真珠の歴史と真珠の成り立ちを映像などで紹介するとともに、中世ヨーロッパの王、王妃をはじめイスラムの世界でも神の姿を映すものとして受け入れられてきた真珠宝飾品や現代のジュエリーの華麗な美しさを展示します。

関連イベント

記念講演会「真珠の誕生と養殖真珠の世界」

講師：赤松 蔚 (日本真珠振興会参与、前(株)ミキモト真珠研究所所長)

8月26日(日) 14:00～15:30

ミュージアムホール(定員 250名、聴講無料、要観覧券)

問い合わせ先：カタールパール展実行委員会

TEL: 090-9255-6855(直通10:00～18:00、休館日を除く)

e-mail: qjpearl2012@gmail.com

次回特別展

キュレーターからのメッセージ2012
現代絵画のいま

10月27日(土)～12月24日(月・振休)



黒城純子 《のびるかげ》 2009年

今日の絵画表現を紹介する本展には、中堅から若手まで14人の多彩な作家(野村和弘・平町公・奈良美智・丸山直文・法貴信也・渡辺聡・石田尚志・居城純子・三宅砂織・大崎のぶゆき・横内賢太郎・彦坂敏昭・二艘木洋行・和田真由子(年齢順))が新作と近作中心に作品を出品します。絵画を幅広くとらえ、絵画につながる映像やコンピュータ作品も展示します。

その他のイベント

講演・シンポジウム

「世界とつながる、地域をつなげる—神戸の可能性」

● 9月29日(土)

ミュージアムホールにて 時間：13:00～15:00

入場料：無料

主催：神戸親和女子大学文学部総合文化学科 / 言語・文化研究所

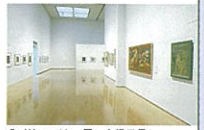
コレクション展

2012年度 コレクション展Ⅱ

特集 新収蔵品によるS.W.ヘイター展
小企画 美術の中のかたち—手で見る造形

すけなりのまのり
祐成政徳展

7月7日(土)～11月4日(日)



S.W.ヘイター展 会場風景

この一年に新たにコレクションされた作品をご紹介します。

特にご注目いただきたいのが20世紀の版画の巨匠S.W.ヘイター(1901-1988)の大特集です。このたびご寄贈いただいた191点のヘイター作品から55点を厳選してご紹介します。もうひとつのおすすめが手で触れて鑑賞する美術の中のかたち展。祐成政徳(1960-)さんのインスタレーションをお楽しみいただけます。



村上康夫 《菩提樹下観法之図》
1934年 ※8月2日まで展示

関連イベント

1) おはなしイベント

「展示室でワイワイ」

講師：遊免寛子、小林 公
(当館学芸員)

8月11日(土)、8月12日(日)

11:00～14:00の1日2回

(各回約1時間)

常設展示室 参加無料(要観覧券)

対象：小学生～

※大人の方もお楽しみいただけます

2) アーティスト・トーク

講師：祐成政徳氏

9月9日(日) 14:00～

レクチャールーム 参加無料

3) 学芸員によるギャラリートーク

9月22日(土・祝)、10月6日(土)

16:00～(約30分)

常設展示室 参加無料(要観覧券)

4) こどものイベント

「美術館探検ツアー」

10月13日(土) 10:30～12:30

対象：小・中学生とその保護者 30名

参加費 300円

※事前申し込み制 9月8日(土)

10:00より電話にて受付

TEL:078-262-0908

5) ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜

13:00～(約45分) エントランスに集合

※内容により要観覧券

2012 県展 (第50回)

8月4日(土)～25日(土)

兵庫県内の芸術の振興に寄与することを目的に1962年から開催されてきた県展。50回目を迎える今回は開会式の実施に加え一部構成を変えて開催します。県内から寄せられた力作の数々を是非ご覧下さい。

兵庫県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」
本館2階大展示室(神戸市灘区原田通)にて 10:00～18:00

● 8月4日(土) 9:20～ 無料

「原田の森ギャラリー」本館2階大展示室にて

第50回県展 開会式(さわやかステージ)

<演奏曲目> ショパン「子犬のワルツ」「幻想即興曲」

◎ 間瀬尚美、小松加奈(マリンバ)

こどもプログラム

こどものイベント

「空を描こう!光を描こう!」

● (その1) 8月4日(土) 10:30～12:30

● (その2) 8月5日(日) 10:30～12:30

※両日とも同内容、アトリエ2にて

★「カミーユ・ピサロと印象派」展の中から天候・時間・季節によって移り変わる空の表現を鑑賞し、美術館から見える空のさまざまな表情を描いてみよう!

受付開始日：7月7日(土) 10:00から電話にて受付

対象：小学校3年生～中学校3年生

募集人数：各回30名(先着順)

参加費：500円程度(材料費、保険)

暑～い夏は、
クールスポットの
美術館で涼しく過ごそう。
イベントもまってるぞよ。



Ipechan

おやこ解説会

「バーン＝ジョーンズさんのファンタジー・ワールド」

● 9月8日(土) 13:30～14:00

★ 展覧会のみどころを、担当学芸員が家族向けにわかりやすくお話しします。展覧会鑑賞の前には是非。

対象：小学生以下のこどもとその家族

募集人数：先着100名 参加費：無料

※申し込み不要。13:15以降にレクチャールームにお集まりください。

申し込み・問い合わせ先：

078-262-0908 こどもプログラム係